

三田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例新旧対照表

現行								改正案											
第1条～第11条 省略 別表第1(第2条関係) 省略 別表第2(第3条―第6条関係)								第1条～第11条 省略 別表第1(第2条関係) 省略 別表第2(第3条―第6条関係)											
計画 区域	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)			計画 区域	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)		
	計画 地区 の区 分	建築することが できる建築物	建築物の敷地 面積の最低 限度	建築物の容積 率の最高 限度	建築物の建ぺ い率の最 高限度	建築物の高さ の最高 限度	建築物の外壁等の面から道路境界線又は敷地境界線までの距離の最低限度				計画 地区 の区 分	建築することが できる建築物	建築物の敷地 面積の最低 限度	建築物の容積 率の最高 限度	建築物の建ぺ い率の最 高限度	建築物の高さ の最高 限度	建築物の外壁等の面から道路境界線又は敷地境界線までの距離の最低限度		
省略								省略											
つつ じが 丘地 区整 備計 画区 域	戸建 住宅 地区	1 戸建住宅 2 戸建住宅で延べ面積の2分の1以上を居住の用に供し、かつ、次の各号のいずれかに掲げる用途を兼ねるもの(これらの用途に供する部分の床面積の合計が50平方メートルを超えるものを除く。) (1) 事務所 (汚物運搬用自動車、危険物運搬用自動車その他これらに類する自動車)で国土交通大臣の指定するもののための駐車施設を同一敷地内	180 平方 メー トル			軒の 高さ は7 メー トル				つつ じが 丘地 区整 備計 画区 域	戸建 住宅 地区	1 戸建住宅 2 戸建住宅で延べ面積の2分の1以上を居住の用に供し、かつ、次の各号のいずれかに掲げる用途を兼ねるもの(これらの用途に供する部分の床面積の合計が50平方メートルを超えるものを除く。) (1) 事務所 (汚物運搬用自動車、危険物運搬用自動車その他これらに類する自動車)で国土交通大臣の指定するもののための駐車施設を同一敷地内	180 平方 メー トル			軒の 高さ は7 メー トル			

		公衆電話所その他これらに類する公益上必要な建築物 7 前各項の建築物に附属するもの(畜舎を除く。)							
沿道 利便 地区	1	店舗、飲食店その他これらに類する用途に供するものうち、次の各号のいずれかに掲げる用途に供する部分の面積が500平方メートル以内のもの(3階以上の部分をその用途に供するものを除く。) (1) 物品の販売を主たる目的とする店舗(専ら性的好奇心をそそる写真その他の物品の販売を行うものを除く。) 又は飲食店 (2) 銀行の支店、損害保険代理店、宅地建物取引業を営む店舗その他これらに類するサービス業を営む店舗 (3) 理髪店、	同上		10メートル (軒の高さは7メートル)	計画図に示す道路Aに面する外壁等の面から敷地境界線までの距離	2メートル		

		公衆電話所その他これらに類する公益上必要な建築物 7 前各項の建築物に附属するもの(畜舎を除く。)							
沿道 利便 地区	1	店舗、飲食店その他これらに類する用途に供するものうち、次の各号のいずれかに掲げる用途に供する部分の面積が500平方メートル以内のもの(3階以上の部分をその用途に供するものを除く。) (1) 物品の販売を主たる目的とする店舗(専ら性的好奇心をそそる写真その他の物品の販売を行うものを除く。) 又は飲食店 (2) 銀行の支店、損害保険代理店、宅地建物取引業を営む店舗その他これらに類するサービス業を営む店舗 (3) 理髪店、	同上		10メートル (軒の高さは7メートル)	計画図に示す道路Aに面する外壁等の面から敷地境界線までの距離	2メートル		

		<p>(6) 学習塾、華道教室、囲碁教室その他これらに類する施設</p> <p>(7) 美術品又は工芸品を製作するためのアトリエ又は工房(原動機を使用する場合にあっては、その出力の合計が、0.75キロワット以下のものに限る。)</p> <p>2 戸建住宅で前項に掲げる用途を兼ねるもの</p> <p>3 公益上必要な建築物</p> <p>4 前各項の建築物に附属するもの(畜舎を除く。)</p>								
	センター地区	省略								
省略										
備考 省略										

		<p>(6) 学習塾、華道教室、囲碁教室その他これらに類する施設</p> <p>(7) 美術品又は工芸品を製作するためのアトリエ又は工房(原動機を使用する場合にあっては、その出力の合計が、0.75キロワット以下のものに限る。)</p> <p>2 戸建住宅で前項に掲げる用途を兼ねるもの</p> <p>3 戸建住宅</p> <p>4 公益上必要な建築物</p> <p>5 前各項の建築物に附属するもの(畜舎を除く。)</p>								
	センター地区	省略								
省略										
備考 省略										